

【平成 31 年4月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このため平成 31 年 4 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調 査 概 要

- (1) 調 査 時 点 平成 31 年 4 月 30 日
- (2) 調 査 対 象 県下 35 商工会（うち 34 商工会より回答）【回収率 97.1%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調 査 方 法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集 計 方 法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概 要（トピックス）**【大型連休に関連した受注機会の増加が全体の景況感を押し上げ】**

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-8.1（前月-10.5、前年同月-9.6）で、前月比 2.4pt 好転した。大型連休による宿泊利用が好調であった旅館業を中心に、連休に伴い生産が停止する製造業で受注が好調である等、連休に伴う受注増が全体の景況感を押し上げた。

【製造業】

業況は-3.9（前月-7.8、前年同月-3.9）と前月に比べ 3.9pt 好転した。4月末からの大型連休中は製造ラインを止める企業が多い中、連休前の受注が旺盛であったことが要因として挙げられる。一方で、4月より施行された働き方改革への対応に苦慮する企業が散見され、業務非効率を招く等、働き方改革への対応には時間を要するものと考えられる。

【建設業】

業況は-2.9（前月-14.7、前年同月-2.9）と前月に比べ 11.8pt 好転した。住宅リフォームを中心に各地で受注が増えている一方、消費増税前の駆け込み需要については低調であり、今後の需要動向を注視する必要がある。また、慢性的な人手不足についても解決の糸口が見つかっておらず、引続き、対応に苦慮する状況が続くものと思われる。

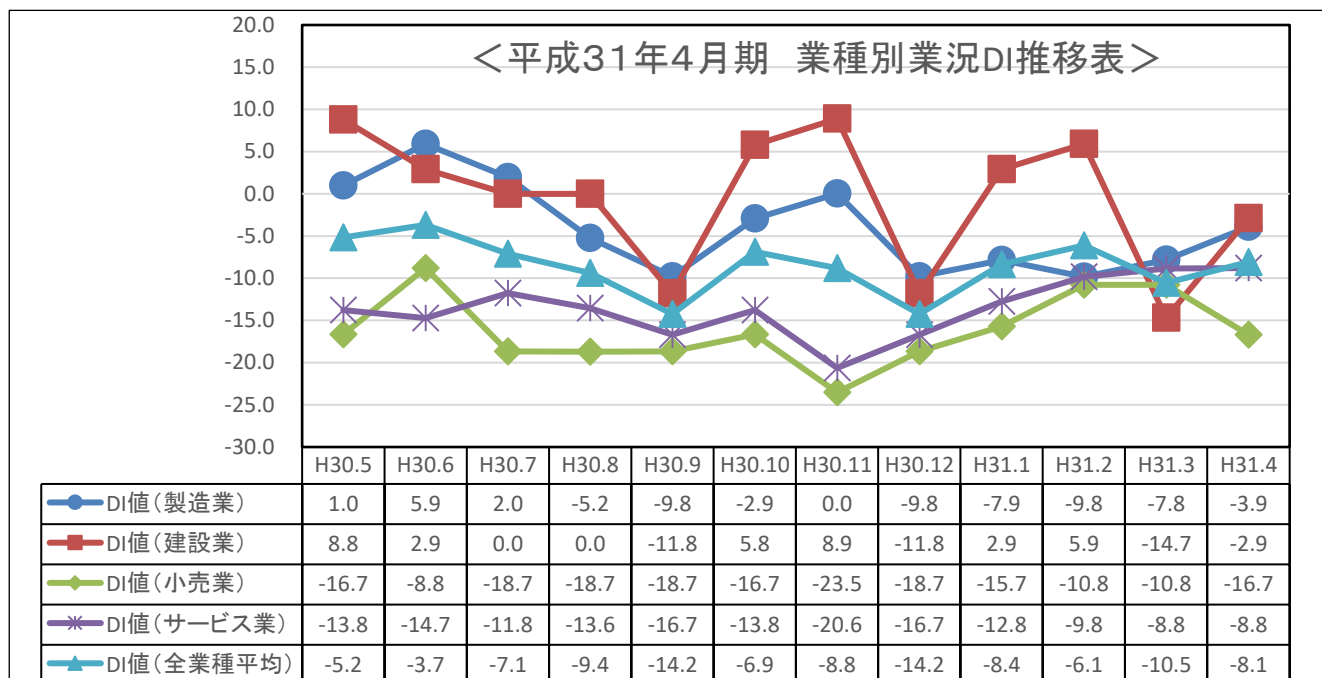
【小売業】

業況は-16.7（前月-10.8、前年同月-16.7）と前月に比べ 5.9pt 悪化した。食品関係については、大型連休にあたっての販売が好調であった一方、連休に合わせて地区外へ顧客が出かけてしまうことから休業した店もあった。

【サービス業】

業況は-8.8（前月-8.8、前年同月-14.7）と前月に比べ変化がなかった。例年よりも長期間の連休ということもあり、旅館関係は総じて好調であった。一方、洗濯業では連休によるクリーニング需要の減少等、連休による影響が業種に応じて分かれる結果となった。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 産業振興課 TEL054-255-9811〔担当：高野・中村〕



<経営指導員コメント抜粋>

【製造業】(食料品製造業・繊維工業・機械金属業)

- ・機械金属業の中でも、自動車関連は好調だが、電化製品関連は売上が減少している。(伊豆)
- ・5月の大型連休を前に受注は旺盛であったが、その後の反動減が懸念される。(富士駿東)
- ・10連休を前に生産調整を行う企業が多くみられる。(中部)
- ・食品関連について、取引量は横ばいであったが、原料費が上昇しており、採算がとりづらい状況にある。(中東遠)
- ・働き方改革への対応を迫られる中、従業員のローテーション等、手探りで進めているため、作業効率が悪化している。(西遠)

【建設業】

- ・売上が減少する中、人件費負担の増加等により、資金繰りが厳しい。(伊豆)
- ・住宅リフォーム(外壁塗装)の受注が増えている。(富士駿東)
- ・従業員の確保に苦慮しているほか、大手住宅メーカーの攻勢により新築受注は減少している。(中部)
- ・小規模なリフォームはあったが、総じて消費増税前の駆け込み需要は見られない。(中東遠)
- ・時期的に河川の除草に係る受注は期待できるが、個人から直接請負う工事は減少。(西遠)

【小売業】(衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業)

- ・花見シーズンによる来訪者が多かったほか、大型連休に向けた買い出し等の影響から食品関係が好調であった。(伊豆)
- ・食料品関係では軽減税率やキャッシュレス決済への意識が高まっており、一部ではキャッシュレス決済の導入を行った先もあるが、ポイント還元制度開始前ということもあり、消費者の利用は少ない状況である。(富士駿東)
- ・学生衣料については好調であったが、それ以外は横ばいで推移している。(中部)
- ・GWは地区外へ顧客が流失する。特に今年は長い休みのため、例年より多く休業した店もあった模様。(中東遠)
- ・大手企業の撤退や地域住民の高齢化から耐久消費財の受注は減少している。現状、商品販売よりも修理への対応の方が多い状況にある。(西遠)

【サービス業】(旅館業・洗濯業・理美容業)

- ・大型連休の効果もあり、旅館関係については総じて好調であった。(伊豆)
- ・大型連休前半は旅館の予約が埋まっているが、後半は空室が散見される。(富士駿東)
- ・大型連休に合わせた理美容の利用が多かったが、連休に入ると閑散としていた。(中部)
- ・大手工場の稼働日数が減少した影響から、これら企業の作業服のクリーニングを請負う事業者は受注が減少した。また、燃料費の上昇も利益を圧迫する要因となった。(中東遠)
- ・浜名湖の潮干狩り中止等の影響があったものの、10連休による効果から宿泊者数は昨年度よりも増加した。(西遠)

小規模企業景気動向調査（平成 31 年 4 月末）

1.食料品製造業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-5.9	-17.6	好転
売上	0.1	-8.8	増加
仕入単価	14.7	23.6	低下
採算	-14.7	-8.8	悪化
資金繰り	-5.9	-8.9	好転

2.繊維工業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-8.8	-11.8	好転
売上	-8.9	-8.8	減少
仕入単価	8.9	3.0	上昇
採算	-8.8	-11.7	好転
資金繰り	-2.9	-5.9	好転

3.機械金属業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	2.9	5.9	悪化
売上	2.9	2.9	不変
仕入単価	26.5	23.6	上昇
採算	-3.0	-5.9	好転
資金繰り	-5.9	-5.9	不変

4.建設業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-2.9	-14.7	好転
売上	0.0	0.1	減少
仕入単価	23.5	14.7	上昇
採算	-14.7	-11.7	悪化
資金繰り	-20.6	-20.6	不変

5.衣料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-26.5	-20.6	悪化
売上	-23.5	-17.7	減少
仕入単価	0.0	0.0	不変
採算	-14.7	-17.7	好転
資金繰り	-20.6	-14.7	悪化

6.食料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-11.8	-5.9	悪化
売上	-8.8	-14.7	増加
仕入単価	0.0	14.7	低下
採算	-23.6	-32.4	好転
資金繰り	-11.8	-11.7	悪化

7.耐久消費財小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-11.8	-5.9	悪化
売上	-8.8	-8.8	不変
仕入単価	17.7	14.7	上昇
採算	-8.9	-14.7	好転
資金繰り	-14.7	-11.8	悪化

8.旅館業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	0.0	-5.9	好転
売上	5.8	0.0	増加
仕入単価	5.9	5.9	不変
採算	0.0	-3.0	好転
資金繰り	-5.9	-5.9	不変

9.洗濯業

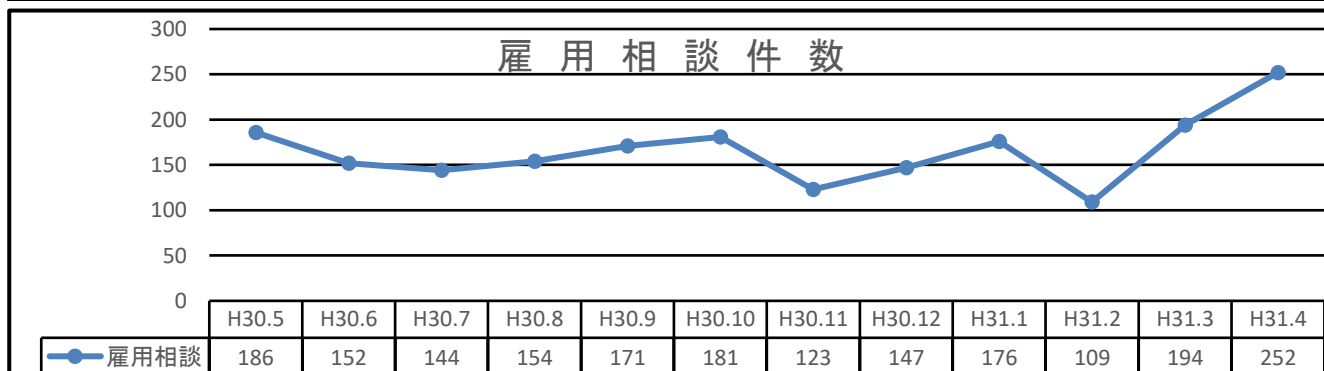
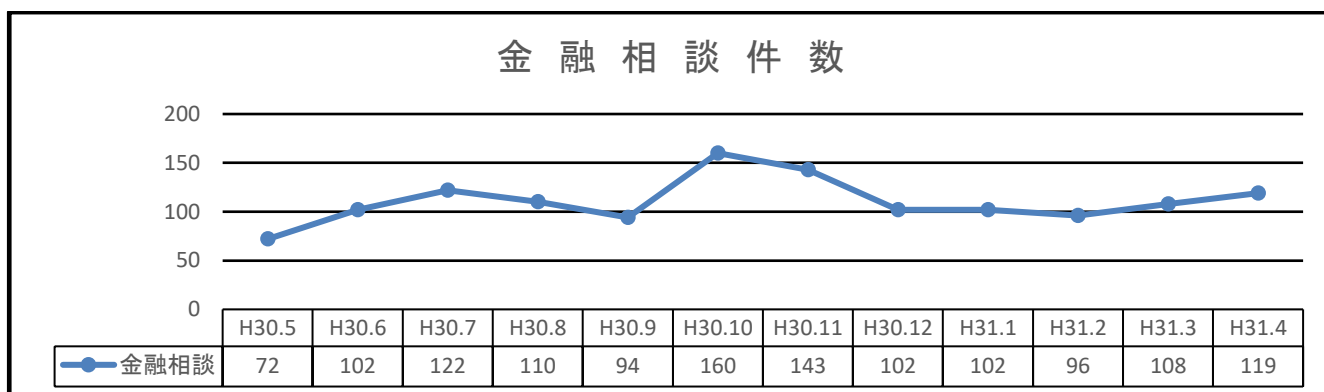
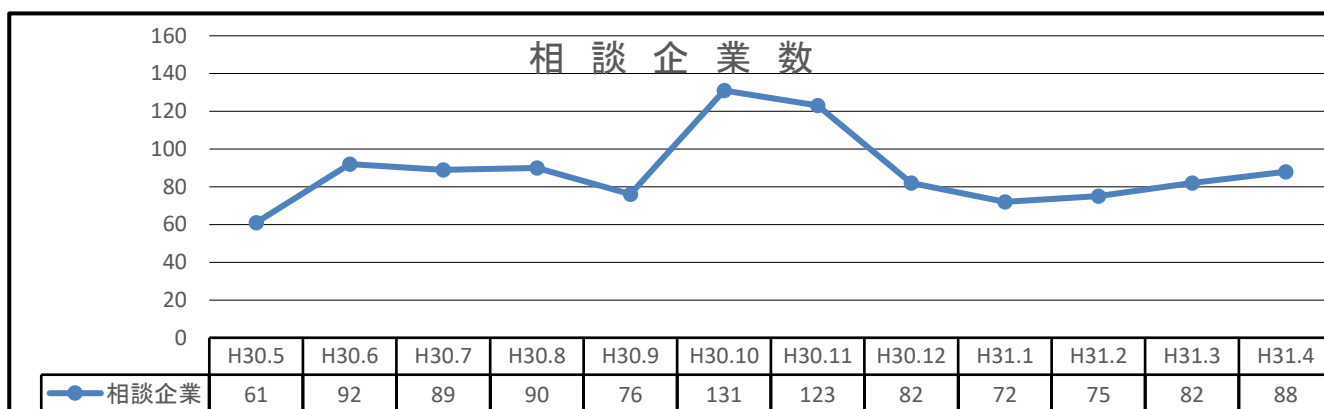
	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-11.7	-8.8	悪化
売上	-14.7	-17.6	増加
仕入単価	14.7	11.8	上昇
採算	-8.8	-8.8	不変
資金繰り	-8.8	-8.8	不変

10.理美容業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-14.7	-11.8	悪化
売上	-5.9	-2.9	減少
仕入単価	14.7	2.9	増加
採算	-8.9	-8.8	悪化
資金繰り	0.0	-3.0	好転

金融・雇用相談実績月次報告(平成 31 年 4 月期)

内容別内訳 (※ 1 件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	88	82	6
【金融相談件数】	119	108	11
新規融資（借換えを除く）	79	68	11
既存債務の借換え	34	37	-3
借入れ条件変更	4	0	4
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	2	3	-1
【雇用相談件数】	252	194	58



【金融相談】

金融相談件数は、119 件と前月(108 件)に比べ 11 件増加した。大型連休に際し、期間中の売上が見込まれない企業からの運転資金の相談等、事業所の稼働率低減に伴う資金需要が多かった。

＜経営指導員コメント＞

- ・新規事業に係る融資の相談が多かった。(伊豆)
- ・中古車販売業者から自動車解体用設備の購入に係る融資の相談があった。(富士駿東)
- ・大型連休中の売上が期待できない製造業者より、資金繰り安定化を目的とした運転資金の相談があった。(中部)
- ・材料仕入資金や従業員への給料支払資金等、運転資金に係る相談があった。(中東遠)
- ・消費税納付期限を前に運転資金調達や分納に係る相談が多かった。(西遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、252 件と前月(194 件)に比べ 58 件増加した。新年度を迎えるにあたり、従業員の就職や離職に伴う各種保険手続きに係る相談が多かったが、働き方改革制度に関する情報が十分な理解がなされていないことによる相談も多かった。

＜経営指導員コメント＞

- ・年度更新時期ということもあり、就職・離職に伴う手続きの相談が多かった。(伊豆)
- ・働き方改革法案の施行に伴う相談が多かった。その中で、中小企業への規制適用猶予等、本制度に係る情報が十分に認識されていない状況にある。(富士駿東)
- ・人手不足に悩む建設業を中心に、外国人労働者の雇用についての相談があった。(中部)
- ・新規雇用や退職に伴う手続きの相談が多い中、飲食店や建設業を中心に人材確保に係る相談が多かった。(中東遠)
- ・新規雇用や退職に伴う雇用保険や労働保険の手続きについての相談が中心であった。(西遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・4月に石廊崎オーシャンパークがオープンした。石廊崎南端までのアクセスが向上し、集客も好調である。(南伊豆町)
- ・4/27に川の駅がオープンし、同日、函南町みどりまつりが開催された。(函南町)
- ・4/6～4/14 かんばら御殿山さくらまつりを開催した。期間中、飲食店等の出店があったほか、天候にも恵まれ、賑わった。(静岡市清水)
- ・4/29に大井川港で朝市を開催した。生シラスを求め、県内各所から多くの来場者があった。(大井川)
- ・4/20, 21 に御前崎市マリナーパーク内にて、愛犬と遊ぶ「シーサイドピクニック」を開催した。来訪者が近隣店舗にも立ち寄る等、イベントに伴う波及効果も得られた。(御前崎市)
- ・近隣2市(袋井市、磐田市)、2商工会、2商工会議所が連携し、来春卒業予定者を対象とした就職フェアを開催した。参加企業110社に対し、137名の学生が参加し、参加企業からは、この時期に大勢の学生が参加いただいたことに驚きの声も聞かれた。(浅羽町)
- ・4/27に着地型観光の体験企画として「うなぎつかみ・さかなつかみ・釜揚げしらす」を開始した。10/14までの土日祝日、及び夏休み期間(7/27～8/25)に継続開催していく。(新居町)